

東京都農業高等学校教育研究会

団体の概要

東京都の農業系高等学校に勤務する教職員で構成し、日々の教育実践の成果をもち寄っての交流や、教員の技術研修を通して農業教育の教育的意義と必要性を確認し、教職員の資質の向上を目指す。総会及び講演会を年3回、各研究協議会1~3回を開催している。

研究テーマ

農業教育推進のための人材育成と次世代農業への対応

研究テーマに沿って重点的に取り組んだ内容

次世代型農業や豊かな環境創造に対応した農業教育を推進するための研修を実施した。今年度はオンラインを活用した総会の開催や部会ごとの自校での研修など、感染対策を重視して取り組んだ。

取組の内容

年3回の総会及び講演会

- ・オンライン総会
- ・オンライン講演会

生物生産部会

- ・フラワーアレンジメントの特徴と基礎（講義・実技研修）

環境部会

- ・苔玉の作成と苔の活用方法（講義・実技研修）

教養部会

- ・グループエンカウンターによる生徒理解（講義・事例研究）

成果

成果

- ・専門分野の枠を越えて研修に取り組み、会員の知識・技能の深化と教育実践の交流を図ることができた。

課題

課題

- ・新学習指導要領への対応や次世代型農業・SDGs等に対応した農業教育の推進のために教員研修の一層の充実を図る必要がある。

連絡先

代表者：都立瑞穂農芸高等学校 校長 吉野 剛文
連絡先：都立瑞穂農芸高等学校 副校長 一ノ瀬 淳
TEL 042(557)0142 Atsushi_Ichinose@member.metro.tokyo.jp